

## 令和6年度男女共同参画に関する市民意識調査 結果報告

横浜市では、性別にかかわらず多様な選択を実現できる社会を目指して、男女共同参画施策を推進しています。本調査は、市民の男女共同参画に関する意識、実態等の現状を明らかにすることで、横浜市における男女共同参画推進に関する課題を把握し、今後の施策をさらに推進するために実施しています。

このたび調査結果がまとまりましたので、ご報告します。

### ■ 調査結果のポイント

#### 男女の地位の平等感（報告書 p8～）

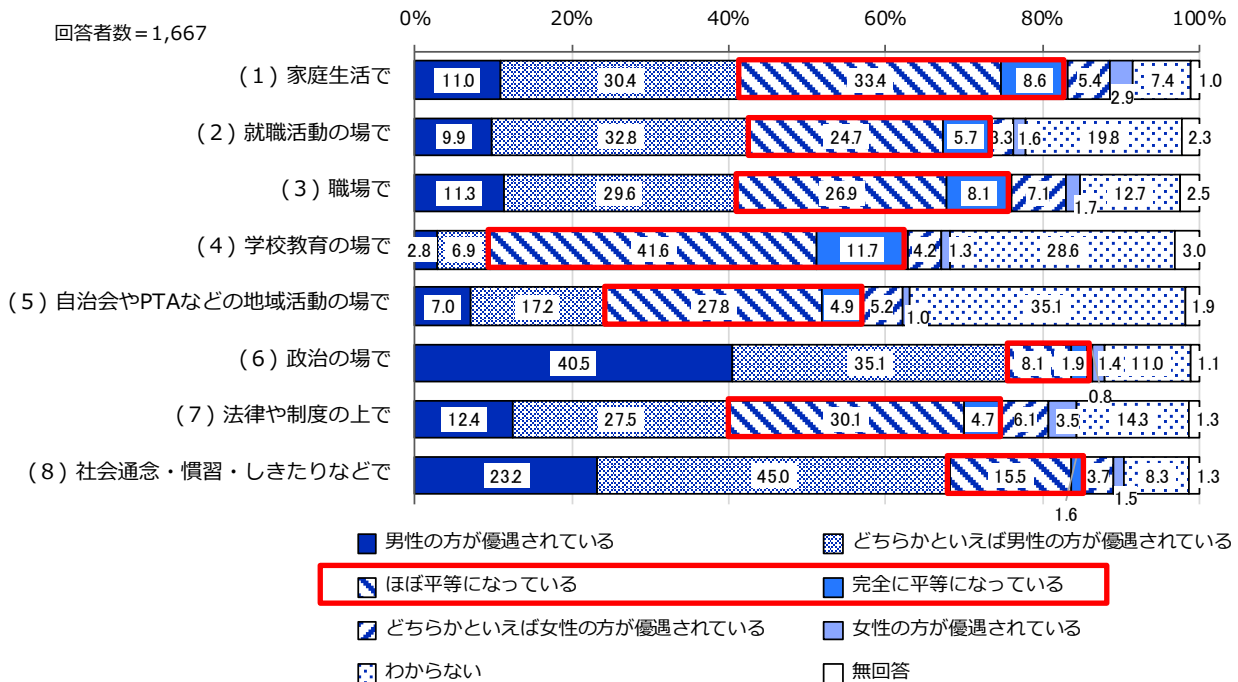
< 8つの項目（場）における平等感について質問 >

- 男女の地位について、すべての項目（場）の“平等”※1の回答割合を比較すると、「学校教育の場」(53.3%)が最も高く、「政治の場」(10.1%)が最も低い。
- すべての項目（場）の“男性の方が優遇”※2の回答割合を比較すると、「政治の場」(75.6%)が最も高く、「学校教育の場」(9.7%)が最も低い。
- “女性の方が優遇”※3の割合は2.2%～9.6%であり、全ての項目で割合が低くなっている。

※1 「ほぼ平等になっている」と「完全に平等になっている」の合計

※2 「男性の方が優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の合計

※3 「女性の方が優遇されている」と「どちらかといえば女性の方が優遇されている」の合計



裏面あり



GREEN × EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

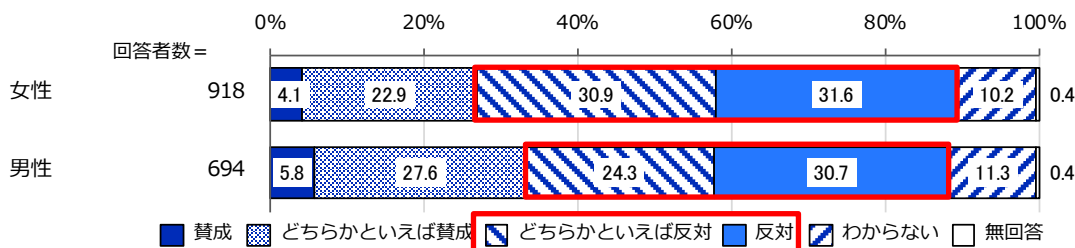
2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考えに対する賛否（報告書 p19～）

・「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に“反対”※4と回答した割合は女性が62.4%、男性が55.0%である。

※4「どちらかといえば反対」と「反対」の合計



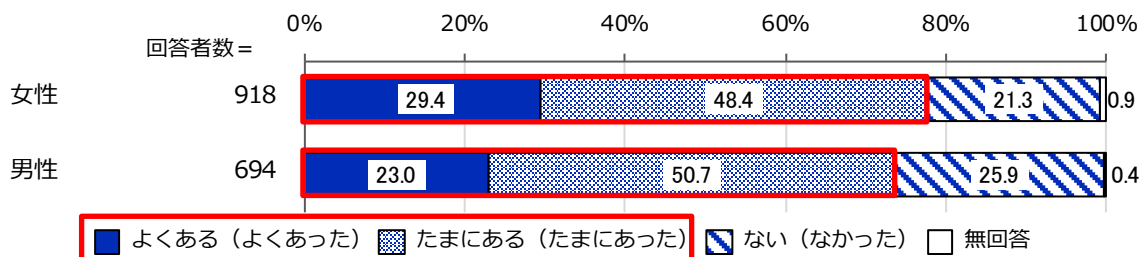
日常生活における男女の役割期待の有無（報告書 p26～）

・日常生活において「女/男らしさ」などを言われたり期待されたりした経験が“ある”※5と回答した割合は、男女とも7割を超えている。  
 ・「女/男らしさ」などを言われたり期待されたりすることに対し経験が“ある”と回答した方のうち、女性の62.8%、男性の40.5%が不都合さや不快感、生きづらさを“感じる”※6としている。

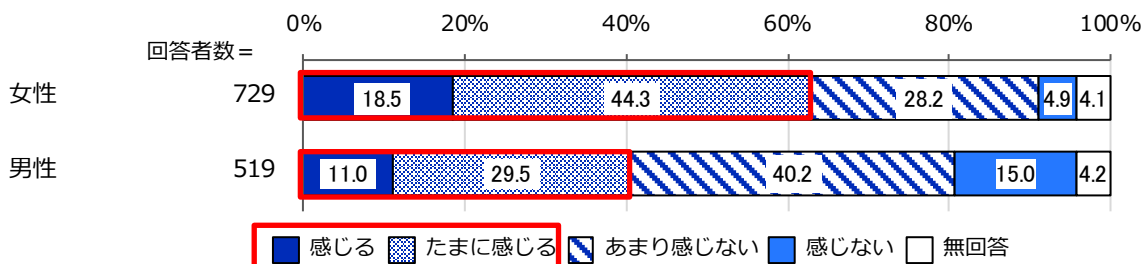
※5「よくある（よくあった）」と「たまにある（たまにあった）」の合計

※6「感じる」と「たまに感じる」の合計

「女/男らしさ」などを言われたり期待されたりすることはあるか



「女/男らしさ」などを言われたり期待されたりすることに、不都合さや不快感、生きづらさを感じるか



※「女/男らしさ」などを言われた場面、内容については報告書の p29～30 に掲載

家事・育児・介護に費やす時間（報告書 p33～）

・平日・共働き世帯の「家事・育児・介護」の時間は、夫が2時間 26 分、妻が5時間 25 分であり、妻のほうが約3時間長くなっている。



**GREEN x EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

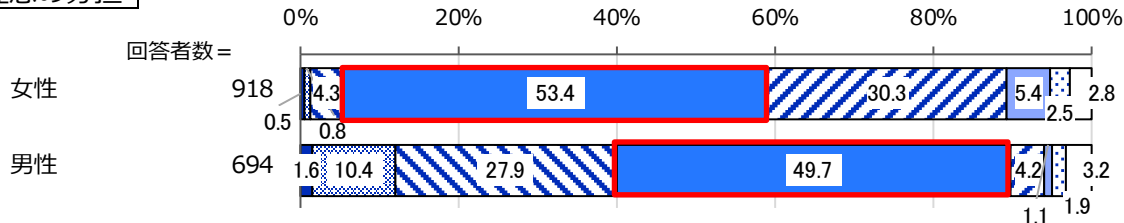
2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



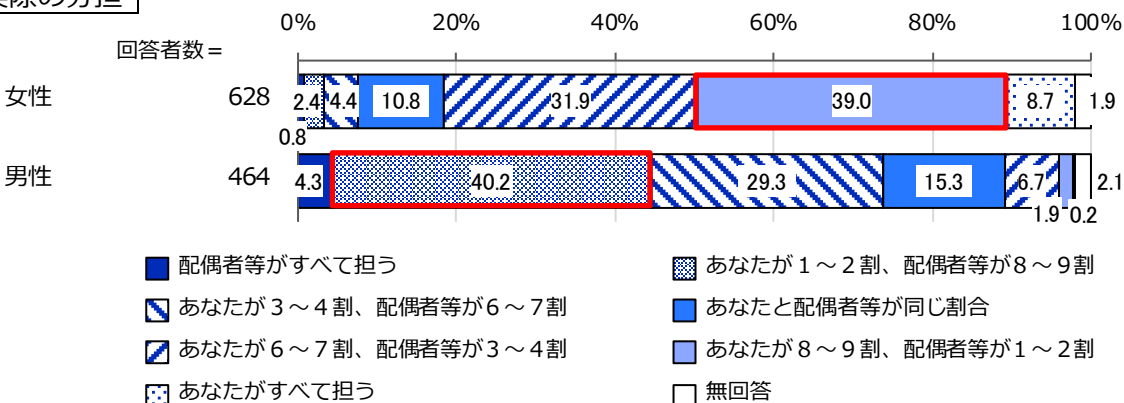
家事、育児、介護などの分担【理想と実際の分担】（報告書 p39～）

- ・「家事・育児・介護」について、「あなたと配偶者等が同じ割合」で分担するのが理想と回答した割合は、男女ともに約5割で最も多い。
- ・一方で、実際の分担割合として最も回答が多かったのは、女性は「自分が8～9割」(39.0%)、男性は「自分が1～2割」(40.2%)である。

理想の分担

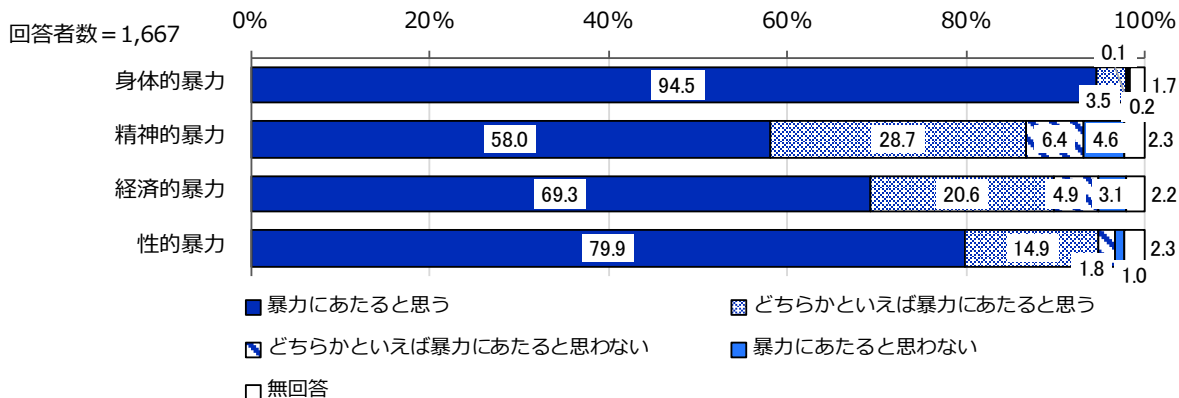


実際の分担



DVの認識（報告書 p60～）

- ・配偶者等の間で行われる「殴る・蹴る」などの身体的暴力は、94.5%が暴力にあたりと認識している。
- ・「嫌がっているのに性的な行為を強要」などの性的暴力は79.9%、「他の異性との会話を許さない」「交友関係等を細かく監視する」「無視する」といった精神的暴力は58.0%が暴力にあたりと認識するにとどまっている。



身体的暴力…「平手で打つ、足で蹴る、身体を傷つける可能性のある物で殴る」  
 精神的暴力…「殴るふりをして脅す」「他の異性との会話を許さない」「家族や友人との関わりを持たせない」  
 「交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視する」「職場に行くことを妨害したり、外出先を制限する」  
 「何を言っても無視し続ける」の回答の平均値  
 経済的暴力…「家計に必要な生活費を渡さない」  
 性的暴力…「嫌がっているのに性的な行為を強要する」「避妊に協力しない」の回答の平均値

※それぞれの項目についての結果は、報告書 p60～67 に掲載

裏面あり



GREEN x EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



## ■実施概要

|                               |                            |
|-------------------------------|----------------------------|
| 調査対象：横浜市内在住の満 18 歳以上の男女       | 標本数：5,000 人(うち外国籍市民 150 人) |
| 抽出方法：住民基本台帳による無作為抽出           | 調査方法：郵送配布、郵送またはインターネット回答   |
| 調査期間：令和 6 年 9 月 14 日～10 月 8 日 | 回収結果：回収数：1,667 (回収率：33.3%) |

本調査の報告書は、以下のウェブサイトダウンロード可能です。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/danjo/chosa/>



| お問合せ先              |      |                  |
|--------------------|------|------------------|
| 政策経営局男女共同参画推進課担当課長 | 峰 聡明 | Tel 045-671-4061 |



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

